

(様式第4号)

上田市上野が丘公民館運営審議会 会議概要

1 審議会名	第1回上田市上野が丘公民館運営審議会
2 日時	令和元年10月7日 午後6時30分
3 会場	上野が丘公民館 2階 第2学習室
4 出席者	井出操会長、春原一博委員、田中浩寿委員、洞口秀子委員
5 市側出席者	山口美栄子上野が丘公民館長、小林正樹館長補佐兼次長、北原敦主事、三井和哉社会教育指導員、堀絹子社会教育指導員
6 公開・非公開	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和元年10月15日

協 議 事 項 等

1 開 会
2 あいさつ (井出会長、山口公民館長)
3 協議事項
(1) 令和元年度事業(中間)報告について
・資料に沿い、職員が概要を説明
・以降、協議
(委 員) わいわい塾は昨年より定員が減ったが、希望者が多い。来年度以降定員を増やすことはできないか。
(事務局) 定員を減らした経過を説明。また夏から秋にかけて行った小学生を対象にした新規事業について説明。
(委 員) わいわい塾以外の小学生を対象にした体験学習やイベントを一覧化し、わいわい塾と合わせて、早い時期に学校を通じて、保護者や児童にお知らせして、選べるように。
(委 員) わいわい塾みたいに、保護者が同伴しなくてもいい事業と、保護者も一緒に参加できる事業と両方あればいい。
(委 員) 9月20日の「人権を考える上野が丘市民の集い」の中で、講師がスライドで地域の素晴らしいさまざまな取組を紹介してくれた。11月30日の「青少年の未来を考える集い」も今年は、「演劇」がテーマで、中学生の演劇が発表されると聞いて非常に楽しみ。
(委 員) 講師謝礼の予算はどうなっているのか。
事務局説明。
(委 員) 「はつらつカレッジ」の公開講座の「広沢里枝子さん」の会がよかった。「はつらつカレッジ」の講師や内容が魅力的だ。
(2) 第7期公民館運営審議会への諮問について
(事務局) 昨年12月に出された中教審の答申「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について」をふまえ、上野が丘地域の現状、課題を整理し、公民館の役割について御審議いただきたい。以下資料に基づき経過、今後の進め方を説明。
(委 員) ヒアリングに行くとき、どういう内容を聞いてくるのか、項目は事務局で示してほしい。ヒアリングに出かける委員と職員が一緒に行くということでもいいか。
(事務局) ヒアリング先は、公民館の利用者団体、利用者団体連絡協議会、住民自治組織、神科と豊殿の地域の優れた実践2件を提案したい。ほかに話を聞いてみたい団体があれば御教示いただきたい。
(委 員) どういう項目でヒアリングしてくるのか。
(事務局) どうしてその活動が生まれたか。経過や歴史など。どういう人たちがやっているか。内容、課題、公民館に臨むこと、今後の方向性などが共通項目になるのではないか。
(委 員) 誰に答申するのか。

(事務局) 公民館長に答申してもらおうが、その内容は、教育委員会にも伝える予定。市内の他の公民館も同じように実施する予定。地域の課題もそれぞれ違うと思う。

(3) その他 公民館だより「そよかぜ通信」について

(事務局) 現状を説明。

(委員) これから各戸配布でお願いしたい。住民組織でも、「たより」を昨年は回覧でやっていたが、みんなスルーしてしまう。住民自治組織のことを地域にもっと知ってもらうために、回覧から各戸配布にした経過がある。各戸配布だと自治会内の事業所にも配布している。

(委員) 各戸配布だから、公民館だよりを手元において、印をつけたりして、いろんな事業に参加できる。これからも各戸配布でお願いしたい。

4 その他

(1) 公民館の使用料の改定について

(2) 上田市議会が主催する総務文教委員会テーマ別車座集会について

(3) 上野が丘地区運動会の御案内

5 閉会